



地域で見守る子育て!子育て!

しつけが悪いの？

子どものしつけは何のためにするのでしょうか。大人になって社会人として生きていけるよう、日常生活上のルールやマナーを身につける、友だちや人とのかかわり方を身につける、社会のルールや規則を学ぶ、などということがあります。

こんなようすを見かけたことはないでしょうか？

- たびたび友だちとトラブルをおこす
- 思いつくまま、一方的に話す
- じっとできずに落ちつきがない
- 順番が待てない
- 人の話を聞かない
- よく人にぶつかる
- など

年齢によっては、どの子どもにも、みられることのように感じられますね。家庭から幼稚園・保育園、小学校などと子どもの社会が広がっていくなかで、できるようになったり学んでいくこともたくさんあります。

- たびたび友だちとトラブルをおこす…うまく気持ちをことばで伝えられない？
〔見方を変えると〕態度・行動で気持ちを示そうとしている。
- 思いつくまま、一方的に話す……………順序立てたり、相手の反応を見ながら話すのが苦手？
〔見方を変えると〕アイデアはいっぱいある。
- じっとできずに落ちつきがない……………目に入ったものに気が向いてしまう？
〔見方を変えると〕好奇心は旺盛
- 順番が待てない……………待てば自分の順番がくるといふ見とおしをもつことが苦手？
- 人の話を聞いてない……………脳の覚醒レベルの低下でぼんやりしている？
他に何か気になることがある？
- よく人にぶつかる……………どう体を動かせばぶつからないかをイメージするのが苦手？
など

しつけがよくないからでも子どもに悪気があるわけでもなく、発達のかたに生まれつき凸凹がある場合もある、ということを知っていただき、地域であたたかく見守っていただけるとよいと思います。

また「どうしたらいいのかな」といった心配なことや、困ったことなどがある場合は、保健福祉グループやこども発達センター（☎52-9872）へ相談してください。

子どもたちの育ちを、地域で見守っていきましょう。

問合せ先 いきいき広場内保健福祉グループ ☎52-9871